



兵庫教育大学大学院同窓会

# NEWS LETTER

平成 22 年 8 月 大学院同窓会事務局発行

## 兵庫教育大学大学院同窓会総会・岡山大会

7月24日(土)～25日(日)、標記大会が岡山市「ビューアリティまきび」にて開催されました。兵庫教育大学大学院同窓会は昭和57年2月の結成大会以来、回を重ね、このたび第30回目を数えました。

第1日目には、柴田一前就実大学長（元兵庫教育大学教授）、門野八洲雄岡山県教育長、山脇健岡山市教育長をはじめ、本学から加治佐哲也学長、福本謹一理事・副学長、福田光完副学長、廣岡徹学長特別補佐（大学院同窓会担当）に来賓としてご臨席いただきました。

同窓会員は、東は宮城県から西は佐賀県まで16都府県

にわたり、約100名が出席して非常に盛大な会になりました。武大会実行委員長、大学院同窓会岡山会の皆様方、細やかな配慮が行き届いた温かい会に仕上げてくださいありがとうございました。



▲ 大橋会長の開会挨拶

第1日目のトピックスを拾いますと

### ①兵庫教育大学嬉野賞表彰

本年度が初回である教育実践研究活動等の表彰式が来賓臨席のもとで行われました。学長・会長から表彰状と記念品が贈られました。

### ②前学長・現学長の顧問就任

梶田一前学長と加治佐哲也学長ともに、大学院同窓会顧問に就任いただきました。

### ③加治佐哲也学長の講演

「兵庫教育大学の最近の10年、今後の10年」

教員養成、また教師教育のためのスタンダードについて、全国の先導モデルたるべき兵庫教育大学のミッションを熱く語られました。

養成スタンダードの評価基準には参会者の多くのうなずきがありました。学校管理職また中堅として教員育成の悩みを抱えられるなか、共感の想いがあったのでしょう。



#### ④柴田一先生の記念講演

「津田永忠の新田開発の心」

地道なフィールドワークに支えられた長年の研究の一端をわかりやすく語っていただきました。〈備前・備中お任せあれ〉と次々出てくる歴史秘話に、参会者は感嘆の思いで聞き入っていました。



#### ⑤懇親会

嬉野村2年間の学究生活を懐かしく語り、旧交を温め合う姿があちこちで見受けられました。

来年は岐阜で（7月23日(土)～24日(日)）開催することが決定しています。幸協代表からお招きのご挨拶がありました。

「日本の真ん中、岐阜で再会を果たしましょう。」



#### 第2日目



▲車中の柴田先生

歴史散歩は、池田光政が創設した庶民教育の殿堂、閑谷学校からはじまりました。この巡検には、初日にご講演いただいた柴田一先生もご同行いただき、〈昨日の続き〉とばかりに備前の歴史語りをご披露くださいました。



◀旧閑谷学校鶴鳴門前



一千年の伝統と技の前に、ゆったりした時間の流れを味わいました。

◀備前焼伝統産業会館



前学長の梶田叡一先生を、本年4月から学長としてお勤めの環太平洋大学へお訪ねしました。大学挙げて温かくお迎えくださり、先生には中教審での話題を交えながら向後の教育課題についてご講話をいただきました。

◀梶田前学長講話